

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: HALO VISION

COLOR: GOLD / SKYBLUE / PURPLE

WEIGHTBLOCK : CENTRUM™ CORE







COVER STOCK: e-TRAX-H19 HYBRID REACTIVE

RG : 2.49 ΔRG:0.050 ID:0.018

FACTORY FINISH: 4000-Grit PAD

TRACKFLAREPOTENTIAL:7+

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】

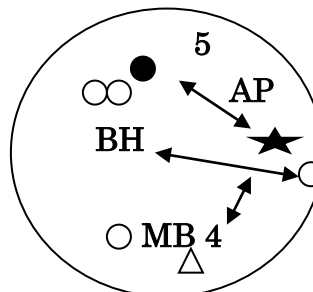


2019年5月23日

レイアウト例

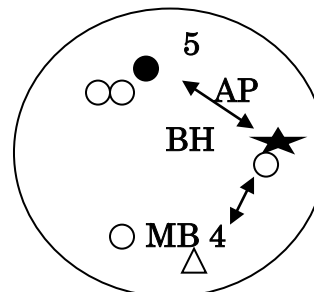
HALO VISION

HALO



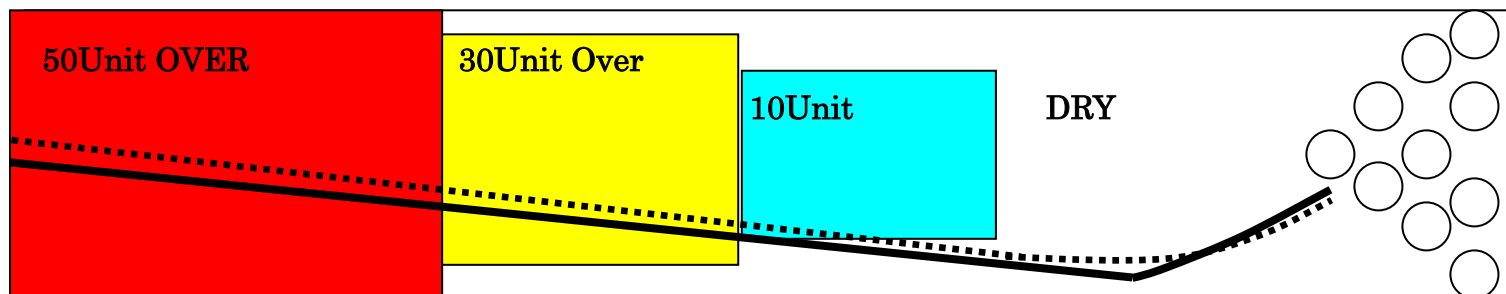
CA52度

フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8



CA52度

最大 6 3/4 ・



0F

20F

40F

44F

比較品ライン

HALO VISION

HALO

【レーン状況】 コンディションはロングのミディアムオイルで投球しました。
アウトサイドははっきりとしたドライになっています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回は新素材 e-TRAX-H19 HYBRID を搭載。 キャッチとキレを持ち合わせた
最高のボールに仕上がっています。レーン中盤から転がりだすセントラムコアに
やや強めのハイブリッド素材が最高のパフォーマンスを引き出してくれます。

【ここがポイント】

通常強くなるとバックエンドがおとなしくなると思いますが HALO
VISION はそこを克服して最大のバックエンドリアクションを実現しま
した。ソリッドの初代 HALO より手前が行き、前作 HALO PEARL より
はキャッチがあるため、初代 HALO で “もう少しバックエンドで幅が
欲しい”、HALO PEARL で “もう少し早めのレーンで使いたい” という
場合には、ハイブリッドカバーの新作 HALO VISION が最適です。

ピンアクションも良く、扱い易い！是非一度 HALO を投げて見て下さいね。



2019年7月下旬販売予定 協力：T-MAX ボウル テスター：日置 秀一プロ 希望小売価格：¥52,000円

